

■ 目指す都市の姿（キャッチコピー）について

【「目指す都市の姿」の前提条件】

新潟市の「都市計画分野における都市の姿」を端的に表し、前向きな印象となる名称とする

※総合計画（全分野の網羅的な考え方）や他分野（環境、経済、農業 等）に特化したものとならないように留意する

	目指す都市の姿 (都市計画分野)	コンセプト	使用した キーワード
現況	田園に包まれた多核連携型都市 - 新潟らしいコンパクトなまちづくり -	「田園・自然」に囲まれたまち（市街地）が、まちなかを中心としたまとまりのある（コンパクトな）まちを形成し区（生活圏）の自立性を高めることと、それぞれの区の連携を高めることにより、様々な個性と魅力をもつ連合体としての新潟市を目指すもの	田園、包まれた、多核、連携、新潟らしい、コンパクト
案 1	自然・田園・ヒトが繋がりが合う多核ネットワーク都市	<ul style="list-style-type: none"> 田園だけではなく、山、川、海、潟、里山など新潟市の財産を「自然」で表現（田園は新潟市の特徴であるという意見が多かったことから、あえて残している） それらと人と人との繋がりも含めて、全区が力を合わせて発展する都市を表現 連携型をネットワークに変換 	自然、田園、繋がり、多核、ネットワーク
案 2	湊と田園が織り成す多核連携型サステナブル都市	<ul style="list-style-type: none"> 開港5港の一つである日本海側の湊町としての拠点性と、自然・田園の恵みを楽しむ都市構造を「織り成す」で表現（川の舟運により周辺地域と結ばれてきた歴史を踏まえ「湊」で表記） 多核連携はそのまま存置 持続可能をサステナブルに変換 	湊、田園、多核連携、サステナブル
案 3	都市と田園の多様な魅力が人をつなぐ連携都市	<ul style="list-style-type: none"> 各区・各地域が有する田園・自然・歴史・文化など、多様な魅力が育まれてきた それらの多様な魅力が都市に活力を生み出し、人や地域をつなげ、一つの大きな都市を形成することを表現（「多様」という言葉が現行計画の「多核」を含んで表現しているため、「多核」は削除） 	田園、人をつなぐ

《委員会でもいただいたキーワードやご意見》

田園、海が資産、世界と繋がる都市
 環境、デザインコンシャス、環境にコンシャス
 多核連携型ネットワーク
 都市、田園、水湊と書いてミナト
 水、水湊（みなと）が詰まったまち
 繋がり、ネットワーク
 人との繋がりが見えるようなハード面
 コンパクトはなくても良い
 水、田園
 緑と水との接点を強調して、生活と密接につながる

開港都市
 歴史は古町で感じる。古町が便利になって欲しい
 田園と拠点が響き合う
 共鳴や共生など、区別構想が実現するものや各区の役割分担できるような言葉
 田園に包まれたは守り。攻める姿勢があるといい
 前向きな言葉があると良い（各区が一つのまちづくりに向かっていくような、ワンチームなど）
 何を狙っているかが分からない
 目的がわかるように
 水、湊、田園をキーワードに持続可能な○○